

平成19年度決算 供給単価・給水原価の他事業体との比較

	千葉県		神奈川県		横浜市		東京都		17指定都市 (横浜市を含む)		
供給単価	208.06円		167.30円		178.74円		198.82円		176.40円		
給水原価	200.97円		185.15円		193.50円		178.67円		195.28円		
差引	7.09円		17.85円 ¹		14.76円 ²		20.15円		18.88円		
純利益	9,599百万円		1,939百万円		8,131百万円		68,917百万円		2,302百万円		
給水原価の構成	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	百万円	%	
	人件費	9,354	15.32	8,009	12.80	19,215	24.35	43,029	15.63	-	-
	委託料	5,712	9.35	4,439	7.09	3,931	4.98	3,705	1.35	-	-
	修繕費	4,766	7.80	6,489	10.37	3,215	4.07	65,064	23.63	-	-
	動力費	1,988	3.26	1,446	2.31	1,629	2.06	19,521	7.09	-	-
	薬品費	1,344	2.20	413	0.66	172	0.22	2,515	0.91	-	-
	工事請負費	1,670	2.73	1,066	1.70	916	1.16	4,589	1.67	-	-
	受水費	7,448	12.20	16,655	26.62	18,081	22.91	1,885	0.68	-	-
	減価償却費及び資産減耗費	20,048	32.83	14,164	22.64	19,172	24.30	66,868	24.29	-	-
	支払利息	6,440	10.55	5,986	9.57	5,926	7.51	15,917	5.78	-	-
	その他	2,295	3.76	3,900	6.23	6,650	8.43	52,216	18.97	-	-
	計	61,065	100.00	62,567	100.00	78,907	100.00	275,309	100.00	-	-

- 1 神奈川県の供給単価167.30円が給水原価185.15円を下回り、差し引きが17.85円であるにもかかわらず、純利益が1,939百万円となっている要因は、神奈川県内広域水道企業団からの浄水受託収益(約12億円)と管内下水道事業体からの下水道料金の徴収受託収益(約13億円)等、その他営業収益が多いことがあげられる。
- 2 横浜市の供給単価178.74円が給水原価193.50円を下回り、差し引きが14.76円であるにもかかわらず、純利益が8,131百万円となってい要因は、横浜市一般会計からの繰入金(約55億円)と神奈川県内広域水道企業団からの浄水受託収益(約14億円)等、その他営業収益が多いことがあげられる。